

301 砂上の楼閣

見かけはよいが、基礎がなつておらず、すぐに壊れてしまふような計画。

302 さじを投げる

もうどうにもならないと見込みあきらめる。

303 思案に暮れる

いくら考えても考えが定まらず、思い悩む。

304 歯牙にも掛けない

全く問題にしない。無視する。

305 敷居が高い

不義理な事をしてしまった相手の家に行きにくい。

306 舌の根の乾かぬうち

言い終えたすぐ後。

307 十指に余る

十本の指では数えられない数。

308 尻尾を出す

隠しごとがばれる。正体を現す。

309 しのぎを削る

力を出し切つて激しく戦う。

310 しびれを切らす

長く待たされ、我慢ができなくなる。

311 白羽の矢が立つ

数ある中から、特に選ばれる。

312 白を切る

本当は知っているのに知らばくれる。

313 尻馬に乗る

他人につられて、考えなしに調子に乗つて真似をする。

314 尻が重い

めんどうくさがつて、なかなか動こうとしない。

315 尻が軽い

気軽に物事に取り掛かる。軽はずみ。

316 尻に火がつく

差し迫つた事態となり、追いつめられる。

317 白い目で見る

冷たく、悪意や憎しみのこもつた目で見る。

318 雀の涙

とても少ない。ごくわずか。

319 脛をかじる

経済的に自立できず、親に頼つて生活する。「親の脛をかじる」と同意

320 隅に置けない

思いの外に知識や能力が高く、油断ならない。